

## 総合診療科がおすすめする初期臨床研修プラン

我々は、地域で活躍できる医師の養成を目指しています。地域で活躍できる医師とは、それぞれの場所で求めに応じて自分の役割を調整出来る医師です。大きな都市型の病院では病院総合診療内科医として Primary Care を担当しながら専門家と協力して患者さんを診療し、地域では、トリアージの判断や一部専門家の代わりも出来なければいけません。また、患者さんのゴールが、大きな病院では「疾患からの回復である」のに対して、地域では「地域社会へ復帰できる」ことであり、ゴールも場所によって調整できる能力が必要です。そこで我々は、地域と大学病院のそれぞれを一つのコースの中で経験し、役割の違いを体感することを、初期研修教育プログラムの中で求めたいと考えています。

### 1. 研修病院の選択

#### A・Bコース

協力病院では、Active で地域や Primary care に積極的に参加でき、一定の数以上に経験できる施設をお勧めしたいと思えます。

#### Cコース

WHO や行政での研修を希望される方は、こちらを選択されることをお勧めします。札幌医科大学附属病院プログラムはローテーション自由に変更できるので、受け入れ先の行政機関の都合に合わせる事ができる可能性が高いからです。

---

#### 総合診療科の教育関連施設

---

協力型研修病院	札幌徳洲会病院	JCHO 札幌北辰病院	江別市立病院
(たすきがけ病院)	市立千歳市民病院	砂川市立病院	伊達赤十字病院
	北海道立江差病院	留萌市立病院	
研修協力施設	松前町立松前病院	江別訪問診療所	

---

### 2. 総合診療科医になるために研修が望ましい診療科

どの科に行っても学びがある、それが総合診療の魅力でもあります。あえて言えば、後期研修で自分が伸ばしたいスキルと関係する科は初期でも回っておいた方が良いでしょう。内視鏡がしたければ消化器内科、救急・重症疾患もしっかり見ることができるようになりたければ救急科や ICU、小児科は地域で活躍したければぜひ経験しておいてください。街づくりに参加したい方は行政での医療政策の決定の現場を経験することは非常に重要かと思えます。

### 3. コース選択

#### Aコース： 上部内視鏡のできる総合診療医を目指す

1 年次 大学病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
必修 内科 (脳神経)		必修 内科 (総合診療)		必修 救急		必修 救急 (麻酔科)	必修 精神科	必修 内科 (消化器)		必修 外科 (消化器)	選択 内科 (呼吸器)	
2 年次 協力型研修病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
選択 内科 (消化器)		必修 小児科	必修 産婦人科	必修 地域医療	選択 総合診療科 or HCU 等の研修							

#### Bコース： 全身管理の得意な総合診療医を目指す

1 年次 協力型研修病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
必修 内科 (総合診療)		必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急			必修 精神科	必修 小児科	必修 産婦人科	必修 外科
2 年次 大学病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
選択 内科 (循環器)		選択 内科 (消化器)		必修 地域医療	必修 救急	選択 総合診療科 or HCU 等の研修						

#### Cコース： 街づくりに参加できる総合診療医を目指す

1 年次 大学病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
必修 内科 (循環器)		必修 内科 (呼吸器)		必修 救急 (ICU)	必修 救急 ※		必修 産婦人科 ※	必修 小児科	必修 外科 (泌尿器)	選択 眼科	選択 病理部	
2 年次 大学病院												
4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
選択 総合診療科 or HCU 等の研修				必修 地域医療	必修 精神科	選択 内科 (消化器) ※		選択 行政研修 (地域、国、WHO など)				

※ 協力型研修病院または研修協力施設で研修